産業廃棄物焼却施設維持管理記録表（2022年01月分）

事業所名	住友化学㈱大分工場岐阜プラント
記入者	仕田原　康宏
連絡先	0584-64-2097

1. 施設名　　廃棄物焼却炉（液中燃焼炉）

2. 記録期間　　2022.01.01～2022.01.31（合計31日間）

3. 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ水(含希釈水)
焼却量　　単位：m3	203.9	387.6

4. 燃焼室中の燃焼ガス温度

測定日	燃焼ガス温度（℃）		測定日	燃焼ガス温度（℃）		測定日	燃焼ガス温度（℃）	
01月	炉内温度※1 (TICA-1)	ｽｸﾗﾊﾞｰ入口※2 (TIA-2)	01月	炉内温度※1 (TICA-1)	ｽｸﾗﾊﾞｰ入口※2 (TIA-2)	01月	炉内温度※1 (TICA-1)	ｽｸﾗﾊﾞｰ入口※2 (TIA-2)
1日	940	89	11日	940	88	21日	940	87
2日	940	89	12日	940	88	22日	940	88
3日	940	89	13日	940	87	23日	940	88
4日	940	89	14日	935	88	24日	940	88
5日	940	89	15日	940	89	25日	停止中	
6日	940	89	16日	940	90	26日		
7日	940	88	17日	940	91	27日		
8日	940	88	18日	940	92	28日	941	90
9日	940	89	19日	停止中		29日	940	89
10日	940	88	20日			30日	940	89
						31日	940	89

※連続データは、構内の環境安全課で閲覧できます。

※1　燃焼ガス温度（TICA－1）は廃物焼却炉内の温度

※2　ｽｸﾗﾊﾞｰ入口温度（TICA－2）は冷却缶からｽｸﾗﾊﾞｰ入り口道中の温度

5. 冷却設備及び排ガス処理施設に堆積したばいじんの除去

排ガス洗浄設備（スクラバー）を使用しているために、ばいじんの堆積はありません。

6. 排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度（採取位置：煙道内）

本施設は、平成13年10月19日環境省告示にて、維持管理の指標として一酸化炭素の濃度を用いることが適当でないものとして環境大臣が定める焼却施設に該当し、排ガス中のダイオキシン類の濃度を、年4回以上測定し、かつ、記録することが管理指標となっており、それに従って管理しています。

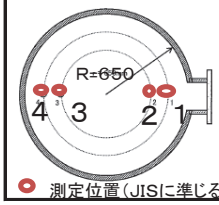
水銀大気排出に関係する法令の施行に伴い平成30年度から年3回以上水銀を測定しています。

ダイオキシン類

測定項目	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm^3)
採取日	2021.04.21
報告日	2021.05.25
測定結果	0
法規制値	10以下
安八町協定値	5以下
自主管理値	3以下

排ガス測定状況	排ガス
採取日	2021.06.01
報告日	2021.06.17
排ガス測定点1　温度	53℃
排ガス測定点2　温度	53℃
排ガス測定点3　温度	53℃
排ガス測定点4　温度	53℃

排ガス測定位置
CT炉煙突出口



ばい煙濃度

測定項目	ばいじん (g/Nm^3)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (K値換算)	塩化水素 (mg/Nm^3)	全水銀 (μg/m3)
採取日	2021.06.01	←	←	←	2021.04.21
報告日	2021.06.17	←	←	←	2021.05.14
測定結果	<0.001	7	<1.0	<1.0	定量下限未満
法規制値	0.25以下	250以下	11.5以下	700以下	50以下
安八町協定値	0.24以下	220以下	6以下	350以下	－
自主管理値	0.22以下	198以下	5以下	315以下	－

以上